

児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和 3 年 1 月 日

事業所名：かしのき学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具や玩具は定期的に見直し、入れ替えをしている。 ・今年にはコロナの関係もあり、例年以上に人数を制限しながら、広く使えるよう配慮している。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は経験年数に応じて配置されており、人数は十分にいます。 ・管理的立場の者は、必要に応じ指導室に入り、職員の指導等を行う。 ・研修は他団体への派遣研修、事業者主催研修、自主研修を奨励し、内容は職員間で共有している。 ・研修に参加し、自己研鑽に努めている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・室内、トイレや手洗い場など必要に応じて写真カードなどを掲示している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・毎日降園後、玩具や手が触れる場所は消毒を徹底している。 ・子どもたちや職員はこまめな手洗い、うがい、手指消毒を行っている。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	/				・継続して取り組んでいく。	
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施					・実施していない。	・時期をみて実施したい。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保					・各種研修の情報を取得し、受講の促進と受講のための環境の整備をおこなっている。	・適宜、研修に参加している。
適切な支援の提供	1	子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18				・児童と親の要望に合わせて細かく作成して下さっています。 ・まだ短い療育の間でも子どもの事をよく理解していただき、今後の計画がされている。	・児童発達支援管理責任者を中心に、職員間で話し合い、その内容を元に作成している。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援計画の作成	/				・継続して取り組んでいく。	
	3	児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか					17	
	4	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17			1	・出来ることが増えていっているので、十分すぎる程、支援を行って下さっています。 ・毎日の生活状態、目標を共有し合えていると思います。	・継続して取り組んでいく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	・クラスごとに月や週の計画を話し合い、立案している。	/				・継続して取り組んでいく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・必要に応じて電話等で相談に応じるとともに支援を行っている。	/				緊急事態宣言中の対応は、訪問、電話聞き取りで行った。長期休暇中も、電話対応できるようにしている。	
	7	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17			1	・継続して取り組んでいく。	
		・子どもの様子や行事などを考慮してプログラムを決定し、保護者に説明している。	・いつも楽しそうなプログラムだなと感じます。 ・いつも子供が楽しく学べるような工夫を下さっています。 ・毎日違った内容で色々な遊びを経験させてもらっている。					
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・前日にクラスや終礼で全体確認している。	/				・継続して取り組んでいく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・クラスごとに反省会や、終礼で全体共有している。	/				・継続して取り組んでいく。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・個人記録に記録すると共に、終礼で全体共有している。	/				・個人記録した内容を支援を行う中で活かしていく。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・定期的なモニタリングを実施し、保護者に説明し、意見・要望を今後の計画に取り入れる。	/				・継続して取り組んでいく。	
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・必要に応じ、相談支援事業所の専門員と協議している。	/				・継続して取り組んでいく。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	/				/	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
関係行政機関との連携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備						
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・必要に応じて、適宜引継ぎを行っている。					・継続して取り組んでいく。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、						
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・必要に応じ連携する。研修についても受講するようにしている。					・継続して取り組んでいく。
	7 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・保育園に隣接している特色を活かし、内容、回数など保育園と協議し積極的に実施する。 その状況等は「かしのき学園だより」でお知らせする。	6	4		9	・今年度はコロナの関係で難しい部分もあるが、朝の園庭で少し交流をするなどの場を持っている。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・運動会などの行事に地域の老人会や自治会の方に参加を呼び掛けている。					・行事など案内を出している。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
保護者への説明等	1	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1		1	・継続して取り組んでいく。
			・分かりやすく丁寧に説明されています。 ・丁寧に説明いただきました。				
	2	児童発達支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16			2	・支援計画を提示し、現状も踏まえながら説明をする場を持っている。
			・子供の現状も教えて頂きながら、分かりやすく丁寧に説明して下さっています。				
	3	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	11	3	1	2	・親子通園がある時は、勉強会などで資料をもとに説明をしている。 ・今年度はコロナの影響で難しい部分が多い。 ・コロナ終息後は親子通園の場を活用し積極的に勉強会や相談に応じる。
			・親子通園などの機会に勉強会を実施し、保護者の相談にも応じている。				
			・今期は、コロナの影響で親子通園はありませんが、連絡ノート等で相談に対応して頂いています。 ・今はまだありませんのでわかりません。 ・コロナの為、学園に出向く機会が減っている。				
4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17				・継続して取り組んでいく。	
		・連絡ノート、懇談会等の場で説明し、話し合っている。					
5	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17				・継続して取り組んでいく。	
		・親子通園や個人懇談の機会に相談に応じており、要望があれば個別相談に応じている。					
		・いつも相談にのって下さったり、アドバイスを頂いています。 ・連絡ノートもそうですが、懇談の時にも相談に応じていただいています。					
6	親子通園等の場において、保護者同士の連携に支援されているか	7	4	2	4	・今年度はコロナの影響で運営面等が制限された。コロナ終息後は積極的に取り組む。	
		・クラス別の懇談会、全体会の回数や運営などの充実を図る。					
		・コロナの為、機会がない。					
7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	1	8	・保護者からの苦情や要望は、その都度解決していく。	
		・苦情や要望の窓口を設けており、迅速に対処している。					

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
	8	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17				・継続して取り組んでいく。
	9	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	11	1		5	・適宜、園だより・HP・手紙などで知らせている。
	10	個人情報の取扱いに十分注意されているか	16			2	・継続して取り組んでいく。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18				・その都度、状況に応じた新しい情報を提供していく。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18				・定期的に行い、職員間で反省し次回に生かしながら取り組んでいる。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応					・継続して取り組んでいく。
	4	やむを得ず身体的拘束を行う場合における組織的な決定と子どもや保護者に事前に十分に説明、了承を得たうえでの児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載					・継続して取り組んでいく。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応					・継続して取り組んでいく。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底					・継続して取り組んでいく。